

「マイ広報紙」利用規約

スパイラル株式会社（以下「当社」といいます。）は、広報紙プラットフォーム「マイ広報紙」（以下「本件サービス」といいます。）の提供並びに提供後のご利用について利用規約（以下「本規約」といいます。）を設けております。本件サービスのご利用においては、本規約の内容を完全に理解し、これを遵守していただくことを前提としております。

第1条(定義)

本規約においては用語を次のとおり定義します。

(1) 本件システム

マイ広報紙の提供に要する設備およびソフトウェア

(2) ユーザー

当社からアカウントの発行を受けて本件サービスを利用する者。

(3) 営業日

土曜日、日曜日、国民の祝日を除く平日であって、毎年1月1日から1月3日まで、12月28日から12月31日までの各期間を除くものをいいます。

第2条（サービス）

本件サービスは、ユーザーが発行する広報紙、お知らせ、記事を Web 上で公開できる機能を提供するサービスです。本件サービスの詳細は当社が管理するホームページ等で公開します。

第3条（契約の成立）

- 1 当社は、本件サービスの利用を希望する者（以下「申込者」といいます。）からの申込みについて、次のいずれにも該当しない場合には、申込者に対してアカウントを発行します。当社は、アカウントの未発行についていかなる責任も負わないものとします。

(1) 申込者が虚偽の事実を申告した場合

(2) 申込者が本件サービスの利用料金の支払いを怠るおそれがあると当社が判断した場合

(3) 申込者が過去に不正使用などにより本規約に基づく契約の解除または本件サービスの利用を停止されていることが判明した場合

(4) 申込者が本規約に違反するおそれがあると当社が判断した場合

(5) 申込者が第 18 条第 1 項に定める反社会的勢力に該当し、または該当するおそれがあると当社が判断した場合

(6) その他、申込者による本件サービスの利用を当社が不適切と判断した場合

- 2 当社が申込者に対してアカウントを発行後、当社所定の方法でアカウントを発行した旨を申込者に通知した日を、本規約に基づく契約成立日とします。

第4条（データの管理）

当社は、本規約に基づき、ユーザーに対して提供する本件サービスにおけるデータの管理について、以下のとおり確認します。

- （1）ユーザーは、本件サービスを用いて記事、お知らせ等のデータを作成、管理することができます。
- （2）当社は、本件システムの整備および本件サービスの利便性並びに満足度向上のために必要な範囲で、利用状況を取得する場合があります。
- （3）当社は、ユーザーの承諾を得ることなく、ユーザーが本件サービスを用いて作成、管理するデータを開示または公開することはありません。ただし、法令に従った要請（捜査関係事項照会書による要請を含む）や法令の手續上必要とされる場合については、ユーザーの承諾なく、全部または一部のデータを開示することがあります。

第5条（ログの保管期間）

1 当社は、本件サービスに関する下記のログについて1年間保管します。

- （1）管理画面のログインおよびログアウト履歴
- （2）本件サービスの操作履歴

2 前項にかかわらず、本規約に基づく契約が期間満了または解除等その他事由により終了した場合、7営業日経過時点で本件サービスに関するデータを削除します。

第6条（当社からの通知方法）

- 1 当社からユーザーへの通知は、ユーザーから登録を受けた電子メールアドレスに対する発信により行うものとします。
- 2 前項の通知は、電子メールの発信時刻をもって通知したものとします。
- 3 本件サービスを計画的に停止する場合は、1週間前までに通知します。

第7条（遵守事項）

- 1 ユーザーは、本規約のほか、当社が必要に応じて行う指導を遵守するものとします。
- 2 ユーザーは、本規約に定める自己の権利を事前に当社の承諾を得ることなく第三者に譲渡または担保に供することができないものとします。
- 3 ユーザーは、第三者に本件サービスを利用させてはならないものとします。
- 4 ユーザーは、パスワードを他人に知られることがないよう責任を持って管理するものとし、当社はユーザーに対して、第三者に意図せず利用されることを防止するため、推測されにくいパスワードを設定することを推奨します。
- 5 ユーザーは、次の各号に定める行為または内容・表現もしくはそのおそれのある内容・表現を含む本件サービスの利用（以下「送信等」といいます。）を行ってはならないもの

とします。

(1) 良識に欠けるものや、品位に欠けるもの

- ① 殺害・虐待・自殺・自殺行為を肯定・勧誘あるいは助長するまたはそのおそれのある内容（殺害・自殺の方法などを送信等する行為を含む）の送信等
- ② 過度に残虐または暴力的な内容・動画・画像（イラストや絵画等も含む）の送信等
- ③ 社会通念上、不適切と解釈され、またはそのおそれのある表現・内容の送信等
- ④ アダルト画像、動画を含む内容（イラストや絵画等も含む）の送信等
- ⑤ 著しく性欲を興奮させたり、刺激したりする内容・動画・画像（イラストや絵画等も含む）の送信等
- ⑥ アダルトサイト、出会い系サイト関連の表現・内容の送信等またはこれらのサイト等へのリンク
- ⑦ 性に関する表現で、わいせつな行為、対象を連想させるもの、その他卑猥な表現・内容の送信等
- ⑧ 健全な社会通念に反し、品性を損なうような行為、表現・内容の送信等
- ⑨ その他、一般的に不快に感じる、またはそのおそれのある表現・内容の送信等

(2) 当社、その他第三者を中傷したり、名誉を傷つけたりするもの、権利を侵害するもの

- ① 当社、その他第三者について、誹謗中傷もしくは侮辱する、または名誉や信用を傷つける行為、表現・内容の送信等
- ② 人種、民族、性別、信条、社会的身分、居住地、身体的特徴、病歴、教育、財産等による差別につながる表現・内容の送信等
- ③ 本人の承諾のない個人情報（ただし一般に公開されている著名人などの情報は除く）の送信等
- ④ 第三者の商標権、著作権、著作者人格権等の知的財産権、肖像権およびパブリシティ権等の権利を侵害する、またはそのおそれのある行為、表現・内容の送信等
- ⑤ 第三者の財産、プライバシー等個人の権利を侵害する、またはそのおそれのある行為、表現・内容の送信等

(3) 社会倫理や法令に反するもの

- ① 違法薬物、火器・けん銃など違法武器、爆発物の製造、売買、児童ポルノの提供、公文書偽造、殺人、傷害、詐欺、窃盗等の犯罪その他の法令違反行為を推奨・肯定・勧誘もしくは助長するまたはそのおそれのある行為、表現・内容の送信等
- ② 犯罪その他の法令違反行為を推奨・肯定、もしくは助長する等、社会的に有害であるもの、またはそのおそれのある行為、表現・内容の送信等
- ③ 出会いを希望もしくは誘導することを目的とするもの、またはそのおそれのある行為、表現・内容の送信等
- ④ 相手に恐怖心を生じさせる目的で危害を加えることを通告する脅迫行為やストーカー行為

- ⑤ 公職選挙法に抵触する行為
- ⑥ その他、法令もしくは公序良俗に違反するもの、またはそのおそれのある行為、表現・内容の送信等
- (4) 当社の承諾のない商業行為
 - ① 無限連鎖講(ねずみ講)、リードメール、ネットワークビジネス関連(マルチ商法、マネーゲーム等を含みます)の勧誘等の情報、およびこれらに類する情報の送信等
 - ② 本件サービスの一部の利用権を、当社が定めた以外の方法で譲渡する行為
 - ③ 本件サービスの全部または一部の利用権をもって、現金その他の財物、財産上の利益との交換取引をすること、もしくは交換取引をすることの宣伝・告知・勧誘する行為
- (5) スпам投稿や検索エンジンの表示結果における順位の操作を目的として行う次の行為
 - ① ソフトウェア・ツールを利用するか否かにかかわらず、複数のアカウントを生成したり、同一または類似の記事を複数回にわたり投稿したりする行為
 - ② ①により生成されたアカウントを利用して、記事を投稿し、他のウェブサイト、他のアカウント、他の投稿記事等に対して(リンクを貼る等)誘導する行為
- (6) その他
 - ① 個人、法人問わず、自らまたは組織等を偽る行為
 - ② 宗教団体もしくはそれと同視し得る団体への勧誘、布教、寄付等を求める、またはそのおそれのある行為
 - ③ 本件サービスの運営を妨害する行為
 - ④ その他、前各項または本項前各号に準ずる不適切な場合
- 6 ユーザーの行為が、前項に違反するおそれがある場合には、送信等をした内容の削除、本件サービスの全部または一部の利用停止、解除、その他当社が適切と判断する措置をとることができるものとします。
- 7 ユーザーが本規約に違反したまたは違反するおそれがあると当社が判断したときには、当社は、当該ユーザーが作成したコンテンツの削除または本件サービスの使用停止などの措置をとることができるものとします。
- 8 前項の場合、ユーザーは、当社に対して、コンテンツの削除または本件サービスの使用停止などによって被った損害の賠償を求めることができないものとします。

第8条(免責等)

- 1 ユーザーは、本件システムおよび本件サービスのすべてが下記の事情よりの一定期間停止し、ユーザーの投稿または本件サービスへの掲載もしくは表示等がされない場合があることをあらかじめ承諾し、これによる利用料の返還、損害の補償等を当社に請求することができないものとします。
- (1) 本件システムの点検、修理、補修等のための停止

- (2) 当社の管理管轄外において本件サービスに影響を与える通信機器もしくはコンピュータの点検、修理、補修その他事故等による停止
 - (3) データサーバー、通信回線等のインフラストラクチャーの点検、修理、補修その他事故等による停止
 - (4) 不可抗力事由その他当社の責めに帰すことのできない事由による停止
 - (5) 本件サービスと連携する当社以外が提供するサービスの停止または仕様変更などに伴う本件サービスの停止
- 2 当社は、前項による本件サービスの停止が生じたとき、または生じるおそれがあるときは、速やかにユーザーに対して電子メールやファックスによる通知または当社ホームページへの掲載によって、その旨を報告するものとします。
 - 3 第1項に定める事由によって本件サービスが停止した場合、当社は、これによってユーザーが何らかの損害を被ったとしても、これを賠償する責任を負わないものとします。
 - 4 ユーザーは、自己の責任のもと広報紙、お知らせ、記事等の本件サービスに掲載する内容を作成するものとします。
 - 5 ユーザーは、広報紙を本件サービスに掲載する場合には、当社所定の方法および条件に従って当社に入稿するものとし、当社は、ユーザーから入稿された広報紙のデータを修正することなく掲載し、内容の正確性およびユーザーに適用される法令に関する適合性等について責任を負わないものとします。
 - 6 本件サービスの一部として、本件サービスに掲載された内容に対する日本語以外の言語への翻訳機能および音声読み上げ機能がありますが、当社はこれらの機能の結果の正確性を保証するものではありません。

第9条（第三者への委託）

当社は、本件サービス提供に関する業務の一部を、第三者に委託することができるものとします。但し、当該第三者に当社は本規約と同等の義務を負わせるものとします。

第10条（サポート）

- 1 当社は、本件サービスに関するユーザーのご質問を受け付け、速やかに対応・回答します。
- 2 前項の受付時間は、営業日の午前10時から午後5時までとします。受付時間外のお問い合わせは翌営業日に対応します。

第11条（利用料金）

- 1 ユーザーは、当社に対し、別途定めるプランの内容に従い、本件サービス提供の対価を支払うものとします。
- 2 契約成立日が属する月から本件サービスの対価が生じるものとし、対価は日割り計算されないものとします。

- 3 ユーザーは、当社に対し、対価を別途定める支払期日までに、当社の指定する口座に振り込む方法によって支払うものとします。
- 4 ユーザーが本条の対価を支払わないときは、当社は、その支払がなされるまでの間、本件サービスの提供を停止することができるものとします。

第12条（守秘義務）

- 1 本規約に基づいて、ユーザーおよび当社間で交わされる営業上・技術上の情報のうち、
①秘密情報である旨を明記の上で開示された情報、②情報の開示後7日以内に秘密情報である旨を書面により通知した場合の当該情報、（以下「秘密情報」といいます。）は、本条に定める秘密保持義務の対象とします。
- 2 前項の規定にかかわらず、次の各号のいずれか一つに該当する情報は秘密保持の適用対象外とします。
 - (1) 開示を受けた時点で、開示を受けた者が既に保有している情報
 - (2) 秘密保持義務を負うことなく第三者から正当に入手した情報
 - (3) 相手方から提供を受けた情報によらず、独自に開発した情報
 - (4) 本規約に違反することなく公知となった情報
 - (5) 相手方から秘密情報である旨の表示がなされず提供された情報
- 3 本条第1項および第2項の規定にかかわらず、本件システムおよび本件サービスに含まれる技術情報、製品化に関するアイデア、インターフェイス、操作遷移、その他の情報は秘密情報に含むものとします。
- 4 ユーザーおよび当社は、秘密情報の存在、内容および秘密情報の提供を受けた事実を第三者に漏洩してはならないものとします。
- 5 ユーザーおよび当社が、秘密情報を第三者に開示する場合は、事前に相手方の書面による承諾を受けなければならないものとします。
- 6 ユーザーおよび当社は、秘密情報を、本規約に定める業務遂行に必要な範囲内でのみ使用することができ、他に転用してはならないものとします。
- 7 本条に定める秘密保持義務は、本件サービスの利用期間満了後(利用期間が更新されたときは更新期間満了後)2年間存続するものとします。
- 8 本条にかかわらず、ユーザーおよび当社は、ユーザーが本件サービスを用いて作成、管理するデータの秘密保持義務については、本規約の定めに従うものとします。

第13条（著作権等）

- 1 本件サービスを用いて制作された著作物の著作権（但し、本条第2項の定めにより当社に帰属するものを除きます。）は、ユーザーが制作したものはユーザーに、当社が制作したものは当社にそれぞれ帰属するものとします。
- 2 当社がユーザーに提供する本件システムおよびマニュアル等の著作権およびその他一

切の知的財産権は当社に帰属するものとします。

- 3 本件サービスの名称「マイ広報紙」は当社の登録商標です。
- 4 申込者は、知的財産権によって保護される当社の情報について、次の各号を遵守するものとします。
 - (1) 複製・改変・編集等を行わないこと
 - (2) 逆コンパイル、逆アセンブル、リバースエンジニアリングその他一切の解析を行わないこと
- 5 本件サービスを利用した申込者が第三者の知的財産権を侵害した場合、当社は当該第三者の損害を補償しません。

第 14 条（本件サービス利用上の紛争）

- 1 当社は、ユーザーと第三者との間に生じたいかなる紛争についても責任を負わないものとし、ユーザーは自己の責任と費用をもって当該紛争を処理解決するものとします。また、ユーザーの責に帰すべき事由によってユーザーと他のユーザーまたは第三者との間で生じた紛争等により当社が損害を被った場合、ユーザーは当社が被った損害（弁護士費用を含みます。）を賠償するものとします。
- 2 前項の定めにかかわらず、前項に定める紛争が当社の責に帰すべき事由によって本件サービスの一部または全部が提供されなかったことに起因する場合は次条の定めを準用するものとします。

第 15 条（損害賠償）

- 1 ユーザーおよび当社は、相手方の責めに帰すべき事由により損害を被った場合、当該損害の賠償を相手方に請求することができるものとします。
- 2 前項の損害賠償は、いかなる理由がある場合であっても、本契約に基づいて当社が最近一年間に受領した金額をその上限とします。但し、ユーザーおよび当社の故意または重過失に起因する場合はこの限りではありません。

第 16 条（利用期間）

- 1 本件サービスの利用期間は契約成立日から翌3月末日までとします。
- 2 ユーザーが書面により本件サービスの利用を継続する旨を利用期間満了の一週間前までに通知をした場合、本件サービスの利用期間を1年間継続するものとし、以後も同様とします。なお、ユーザーが当社に利用を継続する旨の通知をしなかった場合、当社はユーザーの利用期間満了後の本件サービスの利用に関して、何ら責任を負わないものとします。

第 17 条（解除）

- 1 ユーザーおよび当社は、相手方が次のいずれかの事由に該当した場合には、何らの催告なしに本規約に基づく契約を解除することができるものとします。
 - (1) 手形または小切手の不渡りが発生したとき
 - (2) 差押、仮差押、仮処分その他の強制執行または滞納処分の申し立てを受けたとき
 - (3) 破産、民事再生、会社更生、特別清算を申し立て、またはこれらの申し立てがされたとき
 - (4) その他、信用状態が著しく悪化したとき
 - (5) 解散、営業の全部または重要な一部の譲渡、または営業停止となったとき
- 2 前項に定める他、当社は、申込者が次のいずれかの事由に該当した場合には、何らの催告なしに本規約に基づく契約を解除することができるものとします。
 - (1) 利用料金その他の債務の支払いの遅延または不履行があった場合
 - (2) 第7条に違反した場合
 - (3) 利用申込書その他当社に通知した内容に虚偽記入または隠蔽があった場合
 - (4) 過去に不正使用などにより本規約に基づく契約の解除または本件サービスの利用を停止されていることが判明した場合
 - (5) 申込者の提供する製品やサービスが、本件サービスと技術上または営業上競合するものと当社が判断した場合
 - (6) 第三者に対し、当社に無断で本件サービスを利用させた場合
 - (7) その他、本規約への重大な違反があった場合、または当社および本件サービスの信用・信頼・名誉を毀損し、もしくはそのおそれのある場合で、本規約に基づく契約を継続することについて当社が不適切と判断した場合
- 3 前二項に定める他、申込者および当社は、相手方が本規約に違反し、相手方に対して書面（第6条による通知も含む）にて14日の催告期間を定めた通知にて当該違反の是正を求めたにもかかわらず、当該期間内に当該違反を是正しない場合、本規約に基づく契約を解除することができるものとします。
- 4 前三項の定めによって当社が本規約に基づく契約を解除した場合、申込者は、利用期間満了までの利用料金（解除時点において申込者に適用されている利用料金を基準とします。）を当社に支払うものとします。なお、当該解除は第15条に定める損害賠償の請求を妨げるものではありません。

第18条（反社会的勢力の排除）

- 1 申込者および当社は、次の各号に定める事項を表明し、保証するものとします。
 - (1) 申込者および当社が、暴力団、暴力団の構成員、暴力団 と関係のある企業・団体または暴力団関係者、その他の反社会的勢力（以下「反社会的勢力」といいます。）でないこと、また反社会的勢力でなかったこと
 - (2) 申込者および当社が、反社会的勢力に協力・関与していないこと

- (3) 申込者および当社が、反社会的勢力を利用しないこと
 - (4) 申込者および当社の役員、実質的に経営を支配する者、親会社・子会社が、(1)ないし(3)にあたらないこと
- 2 申込者および当社は、前項を確認することを目的として、相手方が行う調査に協力するものとします。
 - 3 申込者および当社は、相手方が本条第1項に違反し、またはそのおそれがあると判明した場合には、相手方に対し何らの催告なしに本規約に基づく契約を解除することができるものとします。
 - 4 前項による解除は、申込者および当社が被った損害につき、相手方に対し損害賠償を請求することを妨げないものとします。
 - 5 本条第3項により申込者および当社が解除を行った場合、相手方に損害が生じても、これを一切賠償しないものとします。

第 19 条（サービス提供の終了）

当社は、万が一本件サービスの提供を終了する場合、終了日の1年前までに第6条の定めに従いユーザーに対して通知するものとします。

第 20 条（本規約の改定）

- 1 本規約は、当社の判断によりユーザーの承諾なく変更・改定 ができるものとします。
- 2 本規約の変更・改定の内容について、当社は施行日の1ヶ月前までにユーザーに対して通知するものとします。なお、ユーザーは、変更・改定内容を必ず確認するものとします。

第 21 条（合意管轄裁判所）

本規約に関して訴訟の必要が生じた場合は、東京簡易裁判所または東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所といたします。

第 22 条（準拠法）

本規約に基づく契約の成立、効力、履行および解釈に関して、日本法が適用されるものとします。

第 23 条（協議）

本規約に定めのない事項については、当社とユーザーの間で誠意をもって協議し解決を図るものとします。

以 上

附 則

2024 年 12 月 1 日制定

スパイラル株式会社

東京都港区赤坂二丁目 9 番 11 号 オリックス赤坂 2 丁目ビル